地理学特殊講義1B－Ⅱ

科目ナンバリング　GGR-202
選択必修　　2単位

吉野　　裕

1. 授業の概要（ねらい）

人間は聖地を訪れた際に自身の宗教心を満たしたり、観光を楽しんだりします。このような聖地への参詣・巡礼は、我々人間にとって不可欠な活動のひとつとなっています。また、人間は必要に応じて聖地を新たに設置することもあります。この講義では、「文化地理学」・「宗教地理学」の視点で著された世界や日本の聖地、および参詣・巡礼に関する研究を多数紹介していきます。以上の内容に加え、聖地の存続を支えるそれぞれの宗教・信仰の人口の動向についても解説を行います。

2. 授業の到達目標

①世界や日本の宗教人口とその動向を把握し、これらの概要について専門用語を用いて説明できる。
②宗教地理学・文化地理学に関する専門用語を用いながら、世界や日本の参詣・巡礼の概要について説明できる。

3. 成績評価の方法および基準

筆記試験（70%）と受講態度（30%）をもとに成績を評価します。
※試験による成績評価の基準：世界と日本の宗教人口とその動向、ならびに参詣・巡礼の概要について、専門用語を用いて説明できているかを基準に成績を評価します。
※受講態度による成績評価の基準：毎回、配布するリアクションペーパーの記載内容をもとに成績を評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書
特に指定しません
参考文献
早瀬保子・小島宏編著　『世界の宗教と人口』　原書房
イアン・ブラッドリー　『ヨーロッパ聖地巡礼』　創元社

5. 準備学修の内容

・事前に授業内容に関する書籍を図書館などで探し、読んで知識を獲得してください。
・授業で取りあげた専門用語の意味を、地理学とその隣接分野の事典で調べ、ノートにまとめてください。

6. その他履修上の注意事項

・第1回目の授業はオンラインで実施する予定です。これに関する重要な連絡をLMS（地理学特殊講義Ⅱ）に掲載する場合があります。LMSをきちんと確認して下さい。
・毎回、リアクションペーパーを配布します。これに質問・意見・要望などを自由に記載し、必ず提出してください。

7. 授業内容

【第1回】　ガイダンス、受講上の諸注意【オンライン】
【第2回】　世界の宗教人口①宗教の分布
【第3回】　世界の宗教人口②宗教人口の変化
【第4回】　ヨーロッパの聖地と巡礼①歴史
【第5回】　ヨーロッパの聖地と巡礼②現在の巡礼
【第6回】　ヨーロッパの聖地と巡礼③世界遺産登録とその影響
【第7回】　日本の宗教分布
【第8回】　日本の参詣・巡礼①伊勢信仰
【第9回】　日本の参詣・巡礼②四国八十八カ所・西国三十三カ所
【第10回】　日本の参詣・巡礼③霊山　富士山
【第11回】　日本の参詣・巡礼④霊山　青森県・秋田県
【第12回】　日本の参詣・巡礼⑤霊山　山形県
【第13回】　創造される参詣・巡礼①初詣
【第14回】　創造される参詣・巡礼②パワースポット
【第15回】　まとめと試験